

【収録配信】令和2年度 社会人基礎力研修実施要項  
～前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力～

新規研修

1 目的	経済産業省が提唱している「社会人基礎力」を基に、本研修をとおして、社会人としてどのような力を身につけていかなければならないのかを理解することを目的に開催します。
2 配信期間	<b>配信期間 令和2年8月7日（金）～令和2年9月15日（火）まで</b> この期間を過ぎた場合には、研修を閲覧することはできません。
3 対象者	社会人経験概ね5年未満の方 ※定員はありません。
4 受講料等	受講料 会員 3,000円（1人あたり・資料代を含む） 非会員 5,000円（1人あたり・資料代を含む） ※申込締切後、「請求書兼振込依頼通知」をメールで送付しますので、振込願います。 <u>締切後のキャンセルはできませんので予めご了承ください。</u>
5 申込方法	研修システムにより、お申込みください。 修了証を発行する関係上、対象者ごとにお申込みください。
6 申込期限	<b>令和2年7月7日（火）～令和2年8月4日（火）まで</b>
7 その他	① 修了証の氏名は研修レポート提出者の氏名となりますので、変更が必要な場合は、システムで変更してください。 ② 受講申込書に記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。 ③ 配信の変更、または中止する場合は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒ <b>茨城県社会福祉協議会研修システムページ</b> ( <a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</a> ) ⇒茨城県社会福祉協議会トップページ右側中段からシステムページに入れます。 ④ 研修を受講する場所や方法は、事業所で決定してからお申込みください。 ⑤ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。 ⑥ 本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないでください。 ⑦ 不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
8 配布資料	資料については、事業所ID・パスワード管理者が研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」からダウンロードできます。 <u>※ダウンロード及び印刷は1回のみとし、他者への資料転送や増刷はおやめください。</u>
9 レポート	研修視聴後、9/17（木）までにレポートの提出をお願いします。 研修システムマニュアル Ver 6 のP23を参照ください。 事業所ID・パスワード管理者が、課題管理ボタンからレポートをダウンロードし、受講生が回答後、管理者がシステムから提出ください。
10 修了証	上記レポートを提出した事業所は、本研修の配信終了後、マニュアルP13を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
11 問合せ・参加申込先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・勝又） 〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL：029-244-3755 FAX：029-244-3210 研修システムページ <a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</a>

## 研 修 日 程

	時間	研修科目及び講師等	ねらい
No. 1	30分	<b>「人生100年時代の社会人基礎力」</b> ・国が求めるこれからの社会人とは？ <b>より具体的に考えてみよう！</b> ・「前に踏み出す力」を実践するために。 ・「考え抜く力」を可能とするために。 ・「チームで働く力」における心構え。	これからの時代における、組織、社会、地域とのかかわりの中で、ライフステージの各段階での特性を生かしながら活躍し続けるために求められる力を理解します。
No. 2	30分	<b>より具体的な技術を身に着けよう！</b> <b>①「前に踏み出す力」を実践する。</b> ・自分は何のために生まれてきたのか？ ・あなたにとっての「自己実現」とは何か？ ・なぜあなたはこの仕事「福祉」を選んだのか？ ・「継続は力なり」。何かを始めるよりも「続ける」ことの方がムズカシイという事実。	意識や行動を変える「意識変容・行動変容」を可能とする。
No. 3	30分	<b>②「考え抜く力」を身に着ける。</b> ・受け身にならずに能動的（積極的）に生きる。 ・すべてにおいて疑問を持つ「なぜだろう？」 ・行動の「根拠」と「効果」と「結果」を明らかにする。 ・日常生活の中に疑問や課題を発見する力をつける（マイクロ・メゾ・マクロ） ・そして衝動的ではなく計画的にアクションを起こせる。	
No. 4	30分	<b>③「チームで働く」ためにはどうすればいいか？</b> ・チームのダイナミクスを知る。 ・「連携」とは？ ・相手の意見を尊重しながら、自分の意見を言う。 ・社会人としてのコミュニケーション技法（報告・連絡・相談、傾聴等） ・信頼関係構築のためのセオリー（なぜ人間関係でトラブルなのか？） ・自分を知ること（自己覚知）。	

※30分ずつの区切りは目安です。実際の配信時間とは若干異なります。

※本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないでください。

**講師：(株) ケアファクトリー 代表取締役社長 能本 守康 氏 プロフィール**

茨城県水戸市生まれ。青山学院大学法学部公法学科卒。

【資格】 介護福祉士、主任介護支援専門員、相談支援専門員、  
日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー

【役職】 (株) ケアファクトリー代表取締役、(一社) 日本介護支援専門員協会 常任理事  
茨城県訪問介護協議会 会長、(一社) 茨城県介護支援専門員協会 副会長  
(一社) 茨城県福祉サービス振興会 理事 など

【主な執筆】「初めて学ぶケアマネジメントテキスト」(中央法規出版 2007 改訂版 2009)、

「訪問介護のグレーゾーン」(ぎょうせい出版 2010、改訂版 2012、2015、2018)

